

声明

核兵器禁止条約の発効は 人類史の新たな一ページです

2021.1.22 9条地球憲章の会
代表 堀尾舞久 事務局長 目良誠二郎

2021年1月22日、核兵器禁止条約が発効し、人類史に新たな一ページが開かれたことを心から喜びます。

広島・長崎のヒバクシャが挙げた痛苦の声から始まり、ウラン採掘や核実験、原発事故などによって世界中で生まれたヒバクシャの声、そしてそれに共鳴、連帯する世界中の無数の市民の声が、ついにそれを実現したのです。

人類の夢には、光速より速く飛ぶとか、タイム・ワープするとか、絶対に実現不可能な夢と、実現は困難でも不可能ではない夢との二つがあります。後者は世界中の無数の市民が、心の底から願い、連帯し、粘り強く創意をもって行動し続ければ、実現可能なのです。そのことを、2021年1月22日は改めて私たちに教えてくれました。

核兵器を違法とするこの画期的な国際法の成立に苛立つ核保有国と、その「核抑止論」の神話にすがって「核の傘」から出ようとしめない日本などの諸国政府に対して、世界中の市民とともに抗議し、条約への参加を強く求めましょう。

とりわけ世界最初の戦争被爆国で9条を持つ日本は、核兵器のない世界の実現へ向けて先頭に立つことが、平和を求める世界の市民から求められてもいるのです。

私たちは、今後さらに原発も含めた「核のない世界」、「核も戦争もない世界」という、人類の大きな夢の実現へと向かいましょう。

将来世代も含めた人類すべての人びとが、「持続可能な地球環境の下で尊厳をもって平和に生きる」ことができるよう、改めて決意し、知恵と力を共に尽くしましょう。



URL <https://www.9peacecharter.org>
Mail 9.globalpeace@gmail.com